

2019年度 第6回男女共同参画委員会報告

開催日 2019年10月9日（水） 12:00～14:00 6階第2会議室

委員 10人

1. ミニ学習（田中理事）テレビ番組の話題から

薬物依存症の家族の取るべき道について放送された話題をもとに話し合いました。家族が依存症当事者を変えようと必死になっていると状況はなかなか変わってきません。それよりも、変わることができる家族が対応を変えることで状況が変わってくるということでした。まず家族が入院すること、同じような悩みを抱える家族のグループミーティングに参加すること、その上で家族が回復時期にすべきことなど、目からうろこでした。

みんな抱えている生きづらさに適用しようとして依存症になった人間にとって、依存症はおぼれそうな時に掴んだ「浮き輪」の様なもの。この浮き輪を取り上げるのではなく、「その浮き輪を離して、この手を掴んで」と伝えることが、回復へのアプローチのはじまりなんだというメッセージが、わかりやすく心にすとおちました。

2. 協議事項

1) 組合員企画（仲岡しゅん弁護士講演会）の具体化

- ・講演会のテーマ：「自分らしく生きる」。LGBTの理解を深める。
- ・講演の時期・会場
2020年3月21日（土） 13:30～15:30 生協ホール
- ・小・中学生の同席可。
- ・参加目標人数：50人
- ・職員にも所属長を中心に参加を呼びかける

2) 役職員向けイクボス学習会の具体化

①イクボス宣言の進捗報告と今後について・・・村上部長より

労務管理の数値（有給休暇・育児休暇・育児時短・残業時間）から、総労働時間の削減や有休取得がすすんでいるとの報告があった。

②報告を受けての意見

- ・数値目標を達成することは大事だが、皆が理解し協力しあってすすめられているのかが数値だけでは見えない。
- ・残業が減ってよかった、有給休暇が取得できてよかったということだけでなく、所属長が、社会的状況やめざしていること、イクボス宣言した目的が理解できているか。
- ・イクボス宣言した目的は、何もかも犠牲にしなくても安心して家庭のために働ける職場にすることで、そのためにフォローしあう職場・働きやすい環境をつくるために所属長に宣言してもらった。困ったことがあった時、何とかしてくれる上司・同僚だと感じられる職場となっているか。

3. 報告・確認事項

1) 行政訪問

・岸和田市 人権・男女共同参画課（9/27）訪問の報告・・・花田理事より

2) 大阪府連 ジェンダーフォーラム協議会委員会（9/19）報告・・・坂井理事

・大阪府からの案内： 11/12 暴力とハラスメントをなくすために
～だれもが大切にされる社会とは～

3) 行政のとりくみ

①岸和田市からの案内：11/24 アンガーマネジメント～夫婦関係をグッとよくするヒント～

4. その他

次回委員会 11月7日（水）： 14：00～多目的ホールA

以上